



理科 「理科川柳」

＜実施学年＞ 2年理科Ⅱ

＜ねらい＞

本校の理科では、長年、独自のカリキュラムを組んで授業を行っています。2年生の理科Ⅱでは、「宇宙・太陽・そして地球」というサブテキストと「137億年の生命」と題するプリントを中心に、1年間かけて天体・気象分野の学習、特に、太陽と地球の関係、天体の運行についてより詳しく学んでいきます。その結果、地軸の傾いた地球が太陽のまわりを1年間かけて公転する中で、地球に生じるさまざまな自然現象（四季による自然の変化）をそれぞれの時期に学ぶことになります。また、その季節の実際の自然を観察するために、その季節特有の観察（五感を育てながら）も学校近くで実施しています。

今回は、この夏季休暇に経験したことや、日々の生活で感じたことを「理科川柳」として作成してもらいました。「理科」に関係がないようなものもありますが、理科に関連が深いもの、季節感が漂う見事な作品もあります。子どもたちの素顔そのままのユニークな作品もご覧ください。

この夏の自然・できごと編

みんなと セミの鳴き声 夏が来た

さみしいな ツクツクボウシ 夏終わる

常夏の ハワイが意外と 寒かった

プラナリア 分割されると また再生

そう言えば 今年はスイカ 食べてへん

夏の昼 暑くて熱くて 死にそうだ

父の顔 母の文句で 青ざめる

夏休み もっと長めに してほしい

宿題が ひとつも終わらず 夏休み

闇の中 光り輝く 星と月

カワセミは 虫じゃないのに 名がセミだ

今朝駅で 蹴ってしまった セミ死骸

クラブにて ズボンの形に 焼けました

夏の庭 バッタの羽音 響いてる

儚いな セミの命と 僕の恋

スパイクを 買った方がいいが 雨ばかり

セミの声 夏と思えば 始業式

夏季大会 先輩負けて 泣いていた

いどこ来て 関東弁が うつつたよ

ああここに 虫がいたのか ふんじやった

ハワイにも 鯉がいたのに 驚いた

過ぎてから 後悔多し 夏休み

教科書を 枕にして寝る 休みの日
アユを見て いとこ叫んだ サケがでた！
夏休み 毎日部活で 真っ黒に
夏過ぎて 空はだんだん 秋模様
風吹いて もうすぐ秋の 季節かな
夏休み それでも朝は 七時起き
夏休み クラブで肌が こげパンに
宿題が 最後に残る 夏休み
新学期 睡魔に負けずに 頑張るぞ

天体・気象・自然一般編

最近の 七夕の日は 曇り空
仲間から はずされちゃった 冥王星
異常気象 地球が悲鳴 あげている
温暖化 地球にとれば 温暖期
地球人 宇宙から見や エイリアン
エイリアン もしかしたら いるかもね
天気予報 あてにならない 時がある
キレイだな 星の集り 天の川
流れ星 時速いったい 何キロだ
台風が 休みに限って やってくる
イトカワは 苦労したけど 帰ってきたよ
もう暑い ホンマなんなん この湿度
雨のあと 虹がでたでた きれいだな

神様だけ 全知全能 せいみなあ
バナナの皮 揚げて食べたたら まずかった
週末に 警報でたって 複雑だ
台風が 来るのが少し 早すぎた
台風を 見ろと言われて ビシヨビシヨに
台風が 近き喜ぶ うちの母
温暖化 財布の中は 寒冷化
自転車と ともに動く 台風十二号
この宇宙 広いねひろい ひろいです
流れ星 夜空見上げて 祈ります
三・一一 それでも消えぬ あ的笑顔

ユニーク編

母の声 電話出るとき 高くなる
カプトエビ 卵買ったが 忘れてた
親からの 電話に出るのが おそろしい
道路際 くさったキュウリが 超くさい
理科室は においが微妙 ちよとくさい
八年間 今までずっと 名簿1
最近 朝起きるのが 苦痛です
幸せは どこにあるんだ 知らんがな
逆さまで 展示されてる 自分の絵
痛くても 嬉しく思える 成長痛
夢だって 現実にする 仲間となら

帰ったら 宿題せずに まずメール
着信アリ みんながビビる ピロピロリン
他の子と 比較する母 むかつくよ
まじないわ 最近恋愛 続かへん
金魚がよ ドジョウの真似は しないはず
母さんが とてもむっつり ご用心
理科川柳 考えたけど 分らない
川柳を 書くのがすごく むずかしい
わからない 川柳やっぱり 難しい
わかんない 思いつかない 川柳が

唐松登山キャンプ編

唐松へ 行ったものの 登れずに
山登り ああしんどいな しんどいな
山登り 楽しいけれど 疲れるな
山の風 体温奪う 強敵だ
唐松で ふと気がつけば 十二時だ
しんどいな 唐松登山 しんどいな
山登り 登れなかった ムカツクわ

※本校では毎年2年生で、北アルプス唐松岳
に登るキャンプを実施しています。